

ピッキングアシストロボット

ラピュタ PA-AMR / XL

ラピュタPA-AMRは国内でもっともよく使われているピッキングアシストロボットです。

現場に簡単に導入可能で、ピッキング業務の生産性向上、作業者の負担軽減、人手不足の問題を解決できます。

PA-AMR
売上シェア
No.1*



GOOD DESIGN
AWARD 2023



簡単に現場に導入可能で、ピッキング業務の生産性を向上

ピッキングスタッフは、一日の50-60%を歩行や商品を探す時間に使っています。この「歩行」を自動化し、スタッフがものを掴み取る作業に集中出来るようにすることで生産性を改善し、作業者の負担も軽減します。



倉庫のレイアウト変更不要

手軽に即戦力になります。スタッフ感覚で即日稼働します。



わかりやすいモニター表示

ピッキングミスを削減します。商品を探す必要はありません。



ヒトの移動距離を大幅削減

運搬不要なのでスタッフは手ぶらです。
“自律”移動で“次の”作業へ先回り！



群制御で全体最適 & 効率化

複数のロボットが協調作業します。倉庫管理システムとリアルタイム連携。

シンプルな操作で誰でも使いこなせる



1.ラピュタPA-AMRが商品棚に到着

- ラピュタPA-AMRが自動で対象商品の真横に到着
- 作業員はハンズフリーで作業



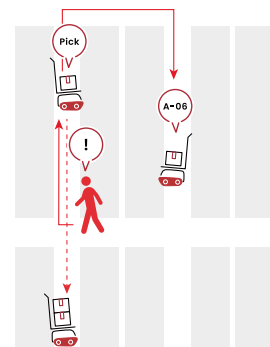
2.商品をピッキング

- 商品をピックしてコンテナに投入



3.次のロケへ移動

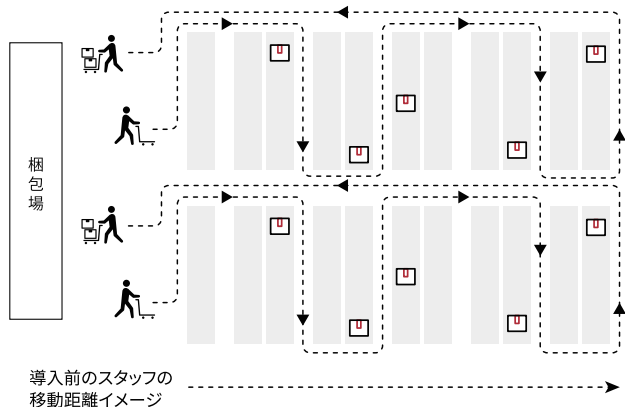
- 最短でピッキングが完了するようAIが次の行先を提案



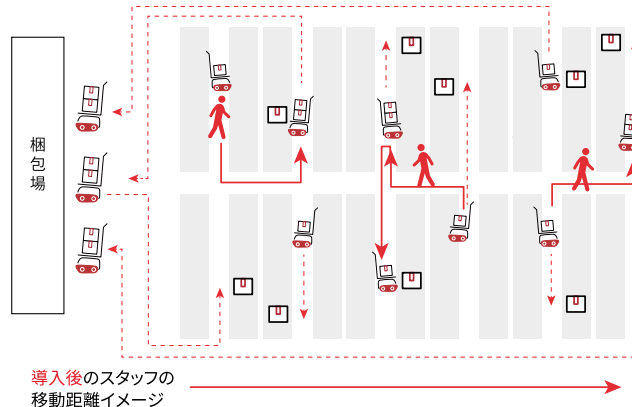
スタッフはAMRに表示された場所へ移動

ピッキング作業にかかる歩行距離の大幅削減で時短を実現

ラピュタPA-AMR導入前：カートピッキング



ラピュタPA-AMR導入後：移動時間削減と生産性向上



ラピュタ PA-AMR に 重量検品機能が 追加されました。

ピッキングアシストロボット ラピュタ PA-AMR 重量検品機能



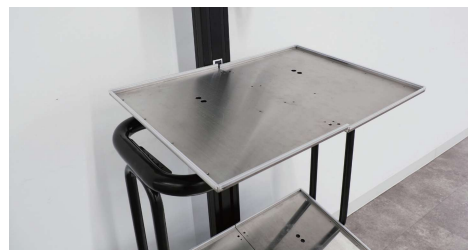
ピッキングと検品を「同時に」完了
新しい物流オペレーションへ。

生産性を向上させながら、ピッキング精度も高める——
そんな現場ニーズに応える、ラピュタPA-AMRの重量検品機能。
これまでの「歩行と負荷を削減するAMR」から進化し、ピッキングと
検品を同時に実行することで、正確かつ効率的な作業を可能にします。

重量検品機能の特徴

1 ピッキングと検品を1アクションで完結

重量センサー搭載トレイで、商品を入れた瞬間に自動で検品。
登録された重量と異なればその場でアラートが表示され、
誤ピッキングを即座に検知。



2 最小通路幅は1.1m*¹から。 重量検品カートが入れない現場にも対応

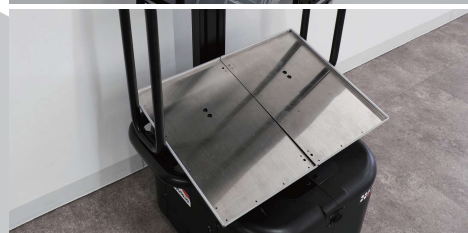
従来の重量検品カートでは導入できなかったエリアでも、
活用いただけます。

*1: 通路幅1.1mは、最小限必要な幅であり、生産性を最大化するにはより広い通路幅が必要となります。



3 通常のラピュタPA-AMRへの後付けが可能

導入済みのラピュタPA-AMRへの追加搭載が可能。
ピッキングの生産性を向上させたのちに、追加検討することができます。



※写真は開発中のものになります。実際の製品とは形状や見た目が異なる場合がございます。